

資料提供	
令和4年4月28日	
担当 (担当者)	県立図書館 (佐伯・松尾)
電話	0857-26-8155

## IFLA（イフラ）公共図書館分科会オンラインセミナーにおける事例発表について

IFLA 公共図書館分科会アジア・太平洋部門(Asia Pacific Panel) における事例発表者として当館が推薦され、オンライン国際会議の場で取組事例を発表することとなりました。当日は当館職員が発表を行います。なお、発表はすべて英語で行います。

### 記

#### 1 IFLA とは

IFLA＝国際図書館連盟

図書館員の要請など図書館活動の全分野にわたって国際的な規模での相互理解・協力・討議・研究開発を推進することを目的として設立された団体。IFLA の児童分科会の役員が、日本国内で医療健康・福祉分野の優れた活動を行っている図書館を探している中で当館が推薦された。

#### 2 日時

令和4年5月5日（祝・木） 午後1時から午後2時30分まで（予定）（日本時間）

#### 3 会場

鳥取県立図書館 大研修室（鳥取市尚徳町101） Zoomによるリモート参加

#### 4 出席者

鳥取県立図書館情報相談課係長 佐伯 真由佳（事例発表とパネリスト）

鳥取県立図書館情報相談課司書 松尾 佳美（パネリスト）

慶應義塾大学名誉教授 田村 俊作 氏（通訳及びアドバイザー）

#### 5 内容

- ・セミナーテーマ：人の生活を支える図書館 (Places that Care For People)

- ・分科会テーマ：健康と福祉に貢献する公共図書館 (Public Libraries Delivering Health and Wellbeing Outcomes)

内容：4図書館（日本・ニュージーランド・オーストラリア・マレーシア）の事例発表とパネルディスカッション

- ・発表内容：鳥取県立図書館の医療・健康、高齢者、障がい者サービスについて

<他国の発表について>

ニュージーランド：Rotorua Lakes 地域図書館『HealthHubによる協力関係と地域保健の改善』

オーストラリア：ビクトリア州立図書館『健康・福祉サービスを開始した図書館の取り組み』

マレーシア：セランゴール公立図書館 『セランゴール公立図書館の取り組み』

（IFLA 公式サイト）※すべて英語です

<https://www.ifla.org/events/places-that-care-for-people-public-libraries-delivering-health-and-wellbeing-outcomes/>